

公益財団法人 地方経済総合研究所

2022年3月31日

サステナビリティ・リンク・ローンにおけるレポーティング検証業務の契約締結について

当研究所は、2022年3月31日にJR九州FGリース株式会社（以下「同社」という。）と「サステナビリティ・リンク・ローン（以下「SLL」という。）におけるレポーティング検証業務」の契約を締結しましたので、お知らせいたします。

SLLは、お客さまが自社の事業戦略、サステナビリティ方針に基づき設定した野心的なサステナビリティ・パフォーマンス目標（以下「SPTs※」という。）の達成状況と融資条件を連動させた融資商品です。SPTs達成状況に応じたインセンティブを設定することでサステナビリティ経営をサポートし、お客さまの企業価値向上に貢献することを目的としています。

当研究所は、株式会社肥後銀行が同社へ融資するSLLにおいて、融資条項にあたるSPTs達成状況を、同社から提出されたレポーティングを基に検証し、適正証明書を発行します。

当研究所は今後もSLLにおけるレポーティング検証業務を通じて、地域のお客さまとともに、持続可能な社会づくりへ向けた取り組みを進めてまいります。

※SPTs (Sustainability Performance Targets) とは、お客様が定めた社会の持続可能性に対する貢献度合いを測ることができる毎年度の目標です。

記

1. レポーティング検証業務概要



契約日	2022年3月31日
期間	3年
SPTs概要	2023年3月期及び2024年3月期の再生可能エネルギー・省エネ機器および医療・福祉向けの新規契約額
第三者機関	株式会社格付投資情報センター（R&I）

2. 同社概要

企業名	JR九州FGリース株式会社
代表者	代表取締役 岡崎 雄介（おかざき ゆうすけ）
所在地	福岡市博多区博多駅前2丁目19番22号
設立年月日	昭和63年07月12日
事業内容	総合リース業

公益財団法人 地方経済総合研究所

3. 対応するSDGs

	3.4 2030年までに、予防や治療をすすめ、感染症以外の病気で人々が早く命を失う割合を3分の1減らす。心の健康への対策や福祉もすすめる。
	7.2 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。 7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。

《本件に関するお問い合わせ》
公益財団法人 地方経済総合研究所 総合調査部
担当：嶋田、津口
電話 096-326-8634

以上